

全国ESD・SDGs教育フォーラム研修会

能登半島地震・豪雨災害に学ぶ～教育のレジリエンス～

二重の被災を乗り越える能登の今を、現地で五感を使って学ぶ2日間

令和6年に発生した能登半島地震、そしてその後の豪雨災害。二重の困難に直面した地域の復旧・復興の歩みを現地で視察します。現地の関係者を講師に迎えた講義や、参加者同士の協議・交流を通して、これからの時代に求められる「教育のレジリエンス」についてともに学び合ひましょう。

2026年 **8/21**（金）～ **22**（土） [2日間]

■ 開催概要

【場所】 視察予定地：能登半島地域（門前地区、珠洲市、能登町、羽咋市 等）

【参加対象】 北陸の若手教員、および教員を目指す大学生（若干名）

※原則として現地集合を予定しているため自家用車などでの移動が可能な方のご参加をお願いいたします。

【募集人数】 15名（先着順・定員に達し次第締め切ります）

【参加費】 無料

■ スケジュール・研修内容（予定）

【1日目】現地視察と交流会

13:00：輪島市門前黒島漁港に集合
13:30～15:00：4mにおよぶ海岸隆起の実態視察
15:00～：被災地のリアルな復旧・復興状況を巡る
17:30：星の観察館「満天星」に集合（宿泊地）
18:00～19:30：研修会・交流会
20:00～20:45：能登の星空観察会

【2日目】臨海実習

08:30：のと海洋ふれあいセンターに集合
9:00～11:30：臨海実習（潮間帯の観察・スノーケリング）
講義（地震と洪水による里海の被災と復旧）
12:00：現地解散（途中、トキの放鳥地をご紹介します）

申込み方法

参加をご希望の方は、電子メールにて下記必要事項をお送りください。



hokuriku.esd@gmail.com【北陸ESD推進コンソーシアム事務局宛】

【必要事項】①氏名（ふりがな）②所属先（学校名・学年、または勤務先）
③所属先の住所 ④所属先から付与されているメールアドレス

申込締切
8/6（木）

【主催】 金沢大学・北陸ESD推進コンソーシアム

【後援】（公財）ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）、（公財）五井平和財団、ESD活動支援センター、ESD活動支援センター（中部）、JICA北陸、金沢市教育委員会、富山市教育委員会、南砺市教育委員会、勝山市教育委員会、エコプランふくい、石川県ユネスコ協会、富山ユネスコ協会、ふくいユネスコ協会

【問合せ先】 北陸ESD推進コンソーシアム（金沢大学内）TEL 076-264-5605 Mail：hokuriku.esd@gmail.com
〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会3号館1313研究室